

2021年1月27日

報道関係者各位

株式会社電算システム

堺市上下水道局による「PAYSLE」「PayPay(オンライン)」の導入について

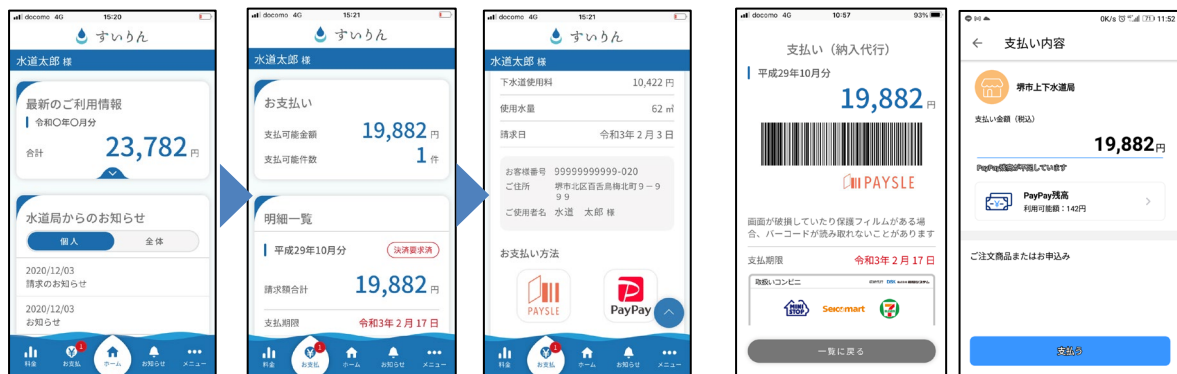
～PAYSLE 導入は自治体初、オンライン決済の水道料金収納業務のデジタル化を推進～

株式会社電算システム（本社：岐阜県岐阜市、代表取締役社長執行役員 COO：田中 靖哲 以下「電算システム」）は、堺市上下水道局（管理者：出未明彦 以下「堺市上下水道局」）に、全国の自治体では初となる電子バーコード決済サービス「PAYSLE」※1の提供、そして、キャッシュレス決済サービス「PayPay」※2を利用したオンライン決済サービスの提供をそれぞれ開始します。これにより、2021年2月1日以降、利用者は堺市上下水道局スマートフォンアプリ「すいりん」※3を通して「PAYSLE」を使つてのコンビニ店頭での支払い、および「PayPay」に事前にチャージされた残高から上下水道料金の支払いができるようになります。

多方面でデジタル化推進が加速する中、電算システムの収納代行サービスと日本電気株式会社(NEC)が提供する「水道窓口クラウドサービス」が連携することにより、上下水道料金請求業務、および上下水道料金支払いのデジタル化を実現しました。これにより、ペーパーレス、スマートフォン決済を可能とし、堺市上下水道局の納付書発行・郵送コストの削減、および、コンビニ側の収納事務・管理等の効率化を、また、利用者の利便性向上に加えて、人と人との接触を最小限とすることで、新型コロナウイルス対策としての非接触での支払い可能な仕組みを実現しました。

電算システムは、今後、他の自治体様や事業者様に対しても「PAYSLE」「PayPay」を積極的に推進していくとともに、より便利な決済サービスを提供してまいります。

■ 「すいりん」を利用した決済イメージ



ホーム画面

決済画面

支払方法選択

PAYSLEで
コンビニ支払いPayPayで
お支払い

※1 「PAYSLE」は株式会社ブリースコーポレーションが提供する電子バーコードを使ってコンビニ支払いができるサービスです。

・株式会社ブリースコーポレーションの概要

所在地：東京都渋谷区

代表者：佐藤 洋史 サービスサイト：<https://www.paysle.jp/>

※2 「PayPay」はPayPay株式会社が運営するスマートフォンアプリ「PayPay」を使って物品やコンテンツの購入時の支払いに利用できるサービスです。

・PayPay株式会社の概要

所在地：東京都港区

代表者：中山 一郎 サービスサイト：<https://paypay.ne.jp/>

※3 「すいりん」は堺市上下水道局が提供するスマートフォンアプリです。

料金の支払いのほか、使用水量や水道料金・下水道使用料の確認等ができます。

■電算システムについて

電算システムは1967年（昭和42年）に岐阜県で創業し、独立系総合型情報処理サービス企業として、情報サービス事業と収納代行サービス事業を展開しております。

情報サービス事業はさらに、①ソフト開発とシステム環境の構築までを行うシステムインテグレーション②データ処理や各種帳票の発行の運用等を提供するビジネスプロセスアウトソーシング事業とデータセンター事業を行う情報処理サービス③アプリケーションソフトやシステム機器・サブライ用品の販売を行う商品販売の3つのサービスで構成されております。

収納代行サービス事業は、1997年（平成9年）に民間企業初のコンビニ収納代行サービスを開始して以来、総合決済サービスプロバイダとして決済サービスと国内外の送金サービスを提供しております。現在はデータセンターを中心にしたクラウドサービス事業を3つめの主要事業にすべく、積極的に取り組んでおります。

詳細については電算システムのホームページ（<https://www.densan-s.co.jp/>）をご覧ください。

本リリースに関する問い合わせ先

<報道関係者様からのお問合せ先>

株式会社電算システム

総務部 後藤

電話：058-279-3456

E-mail：kikaku@po.densan-s.co.jp

<製品・サービスに関するお問合せ先>

株式会社電算システム

決済サービス事業部

電話：058-279-3482

E-mail：ec-tokyo@densan-s.co.jp